

指標および評価項目案

基本方針	共通指標	評価項目	
1:実績・伝統の継承と新たな魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・展示内容 ・調査・研究活動の展開 ・展覧会で生じた資産 ・意図や目的の達成度 	<p>館毎で項目設定</p> <p>(構成・展示手法・資料・作品)</p> <p>(展覧会の前提となった調査・研究活動の実態と成果)</p> <p>(事後、館の財産として蓄積された資料・情報・経験)</p> <p>(アンケート等による感想や観覧者の事後行動)</p>	
2:さまざまな来館者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者の基本属性 (アンケート) ・特定の利用者 (観覧券等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人/同伴者 ・リピート率 ・情報源 (※) ・男女比 ・年齢 ・職業 (就学区分) ・居住地 ・アクセス ・他館の利用度 (認知度) ・市内高齢者、障害者 ・学校団体 ・外国人 	
3:連携による総合力の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・連携実績と効果 	<p>館毎で項目設定</p> <p>(相手先と連携内容・効果)</p>	
4:ニーズに即し、効率的な事業展開	4-a	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ ・教育貢献 ・関連事業と効果 ・他への波及効果 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによる測定 ・新聞・雑誌等の記事、ニュース放映等 <p>館毎で項目設定</p> <p>(ワークシート、プログラム等のツール開発)</p> <p>(講義、個別団体解説、出前講座等)</p> <p>(展覧会に付随する事業の実績と効果)</p> <p>(ショップの売上げ、地元への貢献)</p>
	4-b	<ul style="list-style-type: none"> ・宣伝 ・収支状況 ・観覧者数 	<ul style="list-style-type: none"> ・手法 (掲出先・数量等) と効果測定 (※) ・経費と収入 ・観覧者数

【補足】表中の左列に「基本方針」を再掲し、中列にそこから想定される「共通指標」を設定しました。さらに右列には、共通指標を判定するための個別の「評価項目」を引き出しましたが、そのうちの赤字部分については、各館や特別展ごとの事業特性に配慮し、特別展ごとに個別に定める。